

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公開番号】特開2003-19129(P2003-19129A)

【公開日】平成15年1月21日(2003.1.21)

【出願番号】特願2001-206163(P2001-206163)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

H 0 1 S 3/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 2 1 F

A 6 1 B 6/03 3 2 1 A

H 0 1 S 3/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月2日(2008.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

検出機器を回転させて被検体についての計測データを取得する回転盤手段と、
前記回転盤手段を支持する静止部手段と、
前記計測データを光信号に変換するものであって前記回転盤手段が有する光学的手段と

、
前記光信号を前記回転盤手段から前記静止部手段へ伝送する光学伝送手段を備えた X 線
C T 装置であって、

前記光学的手段へのアクセスを禁止するカバーと、前記カバーの装着を制限するキース
イッチと、前記キースイッチが外されたときに前記光学的手段に対する電力の供給を停止
する電源遮蔽手段をさらに備えることを特徴とする X 線 C T 装置。

【請求項 2】

請求項 1 の X 線 C T 装置において、

前記カバーが外されたときに接点が切れて前記電源遮蔽手段を動作させるマイクロスイ
ッチをさらに備えることを特徴とする X 線 C T 装置。

【請求項 3】

請求項 1 乃至 2 の X 線 C T 装置において、

前記静止部手段から前記光学伝送手段を介して前記回転盤手段へ伝送される制御信号を
光信号に変換するものであって前記静止部手段が有する第二の光学的手段と、

前記第二の光学的手段へのアクセスを禁止する第二のカバーと、

前記第二のカバーの装着を制限する第二のキースイッチと、

前記第二のキースイッチが外されたときに前記第二の光学的手段に対する電力の供給を
停止する第二の電源遮蔽手段と、

前記電源遮断手段と前記第二の電源遮蔽手段のいずれか一方が動作した時に他方を動作
させる電源遮断伝達手段と、をさらに備えることを特徴とする X 線 C T 装置。

【請求項 4】

請求項 3 の X 線 C T 装置において、

前記第二のカバーが外されたときに接点が切れて前記第二の電源遮蔽手段を動作させる

第二のマイクロスイッチをさらに備えることを特徴とする X 線 C T 装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明の X 線 C T 装置は、検出機器を回転させて被検体についての計測データを取得する回転盤手段と、前記回転盤手段を支持する静止部手段と、前記計測データを光信号に変換するものであって前記回転盤手段が有する光学的手段と、前記光信号を前記回転盤手段から前記静止部手段へ伝送する光学伝送手段を備えた X 線 C T 装置であって、前記光学的手段へのアクセスを禁止するカバーと、前記カバーの装着を制限するキースイッチと、前記キースイッチが外されたときに前記光学的手段に対する電力の供給を停止する電源遮蔽手段をさらに備えることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また本発明の X 線 C T 装置は、前記カバーが外されたときに接点が切れて前記電源遮蔽手段を動作させるマイクロスイッチをさらに備えることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また本発明の X 線 C T 装置は、前記静止部手段から前記光学伝送手段を介して前記回転盤手段へ伝送される制御信号を光信号に変換するものであって前記静止部手段が有する第二の光学的手段と、前記第二の光学的手段へのアクセスを禁止する第二のカバーと、前記第二のカバーの装着を制限する第二のキースイッチと、前記第二のキースイッチが外されたときに前記第二の光学的手段に対する電力の供給を停止する第二の電源遮蔽手段と、前記電源遮断手段と前記第二の電源遮蔽手段のいずれか一方が動作した時に他方を動作させる電源遮断伝達手段と、をさらに備えることを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また本発明の X 線 C T 装置は、前記第二のカバーが外されたときに接点が切れて前記第二の電源遮蔽手段を動作させる第二のマイクロスイッチをさらに備えることを特徴とする。